



学校だより

墨田区立第三吾孺小学校

校長 川中子登志雄

令和6年11月1日

11月号



子供は、大人が思っているよりはるかにすごい

校長 川中子登志雄



三吾スポーツフェスタ開会式・応援団全校応援

先週末に行われた令和6年度の運動会・三吾スポーツフェスタでは、子供たちの輝く姿をたくさんの保護者や地域の皆様にご覧いただくことができたことと思います。お手伝いくださった保護者の皆様、当日あたたかい声援を送ってくださった保護者、地域の皆様、誠にありがとうございました。

「児童の主体性の育成」をテーマに、全教育活動を子供たちに「やらせてみる」「任せてみる」ように努めるようになって1年半が経過しました。学習時間には、子供たちの「学習リーダー」が、各学習時間の進行役を務め、自分たちでその日に学ぶことを仲間と協力して学習することができるようになってきました。委員会や係活動、各学年の実行委員会などでも、自分たちで考えて積極的に活動できるようになってきました。昨年度より始めたPTA主催のさんあづフェスタ（子供）実行委員会も楽しいイベントのために、学年をこえて協力し頑張っています。

そうやって、子供たちに任せてみると、子供たちの力というのは、我々が思っているよりはるかにすごいと驚かされることがたくさんあります。これまでの学校教育では、教師の思い描く「理想の児童像」へ向けて、子供たちをどう「指導」するかということが教育の中心でした。今、第三吾孺小学校が目指しているのは、大人が考えた理想像に子供を近づけるのではなく、子供自身がどれだけ良さを発揮し、個性を伸ばすことができるようになるかを見守ることです。子供を信じ、子供に任せてみることで、これまで我々が想像もしなかったような成長を、子供たちは見せ始めています。これからどこまで伸びていくのか、ワクワクさせられる毎日です。

希望

子どもを信じて、任せてみよう
子ども自身にやらせてみよう
子どもはすべてを遊びから学ぶのだから
もっと自由に遊ばせてあげよう

子どもの思いを聴いてあげよう
頭から否定したりせず
しっかり話を聴いてあげよう
子どもだ、などと侮らず
子どもの人格と人権を尊重しよう

子どもにたくさん失敗させてあげよう
子どもから、失敗する機会を奪わないようにしよう
そして、人生の先輩として
失敗をとがめるのではなく
「失敗したら、やり直せば良い」ということを
根気強く、教えてあげよう

子どもが求めるものを与えよう
子どもが求めもしないものを
無理矢理与えることのないように
よくよく気をつけよう
子どもは一人ひとり違うのだから
子どもに本当に必要な体験は
いくつになってからでもいいから
させてあげよう

子ども自身に選択させよう
自分で決めるのを待ってあげよう
子どもを信じて、待ってあげよう
自分で決められると信じて
辛抱強く待ってあげよう

そうすれば、きっと
子どもは自分の足で立ち上がり
自分のペースで歩き始めるだろう

そして、その後ろ姿こそが
私たちの希望となる



運動会アンケート ありがとうございます

副校長 白石哲也

運動会当日、たくさんの保護者・地域の方々にご覧いただきありがとうございました。約130人の方からアンケートの回答いただきました。お忙しい中、ご協力ありがとうございました。

約半数の保護者からは、子供のがんばり、成長、かわいさなど子供たちがこの運動会を通して育まれた姿についてのコメントをいただきました。この運動会を通して、子供たちには、

「自分を高め、より良い生活に結びつけてほしい。」

「協力すること。責任を果たすというような態度が育ってほしい。」

「様々な運動をすること。心身を発達させ、体力の向上につなげてほしい。」

と話をしてきました。多くの方が、子供たちの変化、成長を感じ、喜びの声として書いていただいたことにうれしく思います。保護者・地域の皆様・私たち教員が、共に子供の成長をもっと子供に伝え、実感させていきたい。そして、子供たちの自己肯定感を高めていきたいと思えます。

そしてなんとと言っても、今年度、復活したリレーについては喜ぶ声が多かったです。また、全校が一緒に運動会に参加したことについて、運動会自体のあり方や勝敗についてのご意見もいただきました。

最後に、参観するに当たって、保護者同士での譲り合いがスムーズに行われたことがわかりました。ありがとうございました。(一部ではそうではなかった方からのご意見もありました。)多くの方々から、今回の運動会の大成功に感謝の言葉をいただき光栄に思えます。

この後、三吾スポーツフェスタ第2部の「短距離走記録会」を3月1日(土)に行います。あと、5ヶ月あり、子供たちの成長する姿が楽しみです。

～主な保護者の方の意見～



「運動会開催にあたりご指導ありがとうございました。各学年、子どもたちが全力で練習の成果を発揮する姿が印象的でした。競技や演技はもちろんですが、出番前の整列や退場時の機敏な行動は、まさに練習の賜物！見ていて惚れ惚れしました。きっと『子どもたちが何をすべきか理解し、目標を持って自ら考え行動していた証』が見ている側にも伝わってきたのだと思いました。引続きどうぞよろしくお願いいたします。」

「やっぱりリレーは盛り上がるので楽しかったです。できれば徒競走も運動会の日をやった方が盛り上がるのと思いました。」

「競技をしている生徒も楽しそうでしたが、周りの生徒の盛り上げが素晴らしかったです！とても、素敵な運動会でした！」



令和6年度 運動会・三吾スポーツフェスタ

体育的行事部・体育主任

10月26日、天候が心配されましたが、無事、運動会を行うことができました。「みんなで協力し、限界を超えろ！楽しく輝いて三吾を盛り上げよう」のスローガンのもとに、団体表現と団体競技2種目に取り組みました。今年度は、全校応援団、6年生全員による係活動や、低・高学年リレーを行いました。児童一人一人が自分の目標に向かって頑張ったり、責任をもって取り組んだり、成長する姿をたくさん見ることができました。

保護者の皆様、PTA本部役員の皆様、地域の皆様、当日までたくさんのご協力をいただきまして、ありがとうございました。



令和6年度・キャリア教育特別授業

経営支援部主任

9月28日（土）の学校公開日に、今年で7回目となる、「キャリア教育特別授業」を実施しました。この特別授業は、5・6年生が保護者や地域の皆様など身近な方々から仕事や、働くことの意義、生き方について直接お話を伺い、将来の自分に目を向ける大変貴重な機会です。今年も保護者や地域の方々など9名のゲスト・ティーチャーの皆様にお集まりいただきました。授業の中では、実際に職業の体験をさせていただく場面もあり、子供たちは熱心に話を聞き、自分自身の今後の生き方や将来について考えていました。ゲスト・ティーチャーの皆様には、お忙しいところご協力いただき、本当にありがとうございました。



【化粧品部品製造】



【建築業】

〈お知らせ〉

令和6年度第2回 校長「語らいサロン」のご案内

日時 令和6年11月2日(土)午後3:00~4:00

場所 本校・集会室(1階・西棟。直接入れます。)

テーマ 「これからの家庭学習の考え方～自学のすすめ～について」

いよいよ本校では、後期から、これまで一律に出していた「宿題」を廃止し、児童の主体的な家庭学習を推奨することになりました。なぜ「宿題」をなくすのか、学力の心配はないのか等、保護者の皆様の疑問にお答えできればと考えています。休日の午後ですが、ぜひご参加ください。



体育の学習の服装について

朝など、冷え込む時期になってきました。運動をして体があたたまるまでは半袖では寒い場合があります。体育学習の際の服装について、安全面、衛生面上の観点から配慮をお願いします。

- ① 体育着の上にチャック・フードなしのトレーナーを着用してもよいです。体があたたまったら、脱ぎましょう。
- ② 体育着の下に下着等を着用する場合は半袖までとします。下着が長袖の際は、脱ぐ、替えをもってくる等の準備をお願いします。
- ③ タイツ、レギンス等は脱いで、靴下を履きます。
- ④ 靴下は膝より下の長さを着用します。



外国語専科教員の育児休業について



10月31日(木)に、今年度外国語専科および学習室「みどり」担当を務めております M.S.教諭に男子が生まれ、M 教諭は、はれて父親となりました。出産した妻とともに、生まれたばかりの子供の育児を行うため、約1ヶ月間(～12月6日)の「産後パパ育休」をとることになりました。



M 教諭が不在の間、3・4年生の外国語活動と5・6年生の外国語の学習については、担任と NT のサガリカ先生が進めることにします。また学習室「みどり」の専門支援員 H 先生がお休みの水曜日については、「みどり」は原則、休室とさせていただきます。ご了承ください。